

公 告

次のとおり条件付一般競争入札を行います。

令和5年（2023年）9月21日

収支等命令者

佐賀県地域交流部 SAGA2024・SSP推進局

SAGA2024施設調整チームリーダー 遠藤 彰

1 競争入札に付する事項

- (1) 業 務 名 九州クライミングベースSAGAグランドオープンセレモニー会場設営等
業務委託
- (2) 業 務 概 要 グランドオープンセレモニー業務 一式
- (3) 業 務 仕 様 等 別添仕様書、見積様式及び位置図のとおり
- (4) 履 行 期 間 契約日から令和5年（2023年）12月20日（水）まで
- (5) 業 務 場 所 多久市北多久町

2 入札参加資格に関する事項

入札に参加する者は、次に掲げる要件の全てを満たす必要があります。

なお、資格要件確認のため、佐賀県警察本部に照会する場合があります。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき更生手続開始又は民事再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (3) 開札の日の6か月前から開札の日までの間、金融機関等において手形又は小切手を不渡りした者でないこと。
- (4) 佐賀県発注の契約に係る指名停止措置若しくは入札参加資格停止措置を受けている者又は佐賀県発注の請負・委託等契約に係る入札参加一時停止措置要領に該当するものでないこと。
- (5) 入札公告日から過去3年間において、国又は地方公共団体もしくは国又は地方公共団体が構成員となっている団体と種類（オープニングセレモニー等）及び規模（招待者・参加者が50人以上）が当該業務に類似する契約（当該業務と類似する式典の設営、運営又は企画）を受託した実績を有する者。
- (6) 佐賀県内に本店又は支店を有する者であること。
- (7) 自己又は自社の役員等が、次の各号のいずれにも該当しない者であること、及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者

- エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

3 入札者に求められる義務

入札に参加しようとする者は、入札参加資格確認申請書に関係資料を添付のうえ令和5年（2023年）9月26日（火）16時まで、下記の提出先に持参し又は郵送してください。（郵送の場合は、書留郵便により上記提出期限までに必着）

提出した関係資料等について説明を求められた場合は、これに応じなければなりません。

また、必要に応じて追加資料の提出を求めることがあります。

なお、提出された資料については、当該業務に関する目的以外には使用しません。

(1) 入札参加資格確認申請書及び関係資料

- ア 入札参加資格確認申請書（様式1号）
- イ 営業概要書（様式2号）
- ウ 同種業務の履行実績調書（様式3号）

(2) 提出先

郵便番号 840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号
佐賀県地域交流部 SAGA2024・SSP推進局
SAGA2024施設調整チーム 会場・施設担当

4 入札参加資格の確認

3で提出された書類を審査のうえ、入札参加資格の適否を決定します。

入札参加資格の確認結果は、令和5年（2023年）9月27日（水）までに通知します。

5 入札書の提出場所等

(1) 入札関係書類の交付方法

佐賀県のホームページから入手してください。

(2) 入札説明会

実施しません

(3) 入札及び開札の日時並びに場所

- ア 日時 令和5年（2023年）10月3日（火）10時00分
- イ 場所 SAGA2024課内会議室（県庁新館11階 北側会議室）
- ウ 入札方法 本人若しくはその代理人により入札書（添付様式）を直接持参又は郵送によって行う入札

代理人が入札する場合は、入札前に「委任状」を提出してください。

入札書を郵送する場合は、書留郵便とし、令和5年（2023年）10月2日（月）16時までに3（2）の提出先に必着とします。到着期限を過ぎて到着した入札書は無効とし、

開札しません。また、封筒に「九州クライミングベースSAGAグランドオープンセレモニー会場設営等業務委託に係る入札書在中 1回」と表書きし、再入札の入札書在中の封筒には、「2回」から順に回数を記載して、別々の封筒に入れ、それらをまとめて「入札書在中」と記載して郵送してください。

(4) 開札に関する事項

開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行います。この場合において、入札者又はその代理人が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない県職員を立ち合わせて行います。

6 その他

(1) 入札保証金及び契約保証金

①入札保証金

- ア 入札書の提出期限までに、見積金額の100分の5以上に相当する金額を納付してください。
- イ 入札保証金の納付に代えて、佐賀県財務規則（平成4年佐賀県規則第35号）第104条第1項に基づき、次の各号に掲げる価値の担保を供することができます。
 - (ア) 国債又は地方債 額面金額(割引債券にあつては、時価見積額)
 - (イ) 日本政府の保証する債券又は確実に認められる社債 額面金額又は登録金額(発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは、発行価額)の10分の8以内で換算して得た金額
 - (ウ) 銀行又は確実に認められる金融機関が振り出し、又は支払保証をした小切手（佐賀県内に置かれた手形交換所に加入している金融機関のものに限る。） 券面金額
 - (エ) 銀行又は確実に認められる金融機関が引き受け、又は保証若しくは裏書をした手形 券面金額(手形の満期の日が当該手形を提供した日から1月を経過した日以後であるときは、提供した日の翌日から満期の日までの期間に応じ、券面金額を一般の金融市場における手形の割引率によって割り引いて得た金額)
 - (オ) 銀行又は確実に認められる金融機関に対する定期預金債権 債権証書に記載された金額
 - (カ) 銀行又は確実に認められる金融機関の保証 その保証する金額
 - (キ) 公有財産売却システムを管理する事業者の保証 その保証する金額
- ウ 次の各号に掲げる場合は、入札保証金の納付が免除されます。
 - (ア) 当該競争について保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合
 - (イ) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の5第1項及び第167条の11第2項の規定により知事が定める資格を有する者による競争に付する場合において、その者が契約を締結しないこととなるおそれがないと認められる場合
 - (ウ) 2に掲げる要件の全てを満たす者で過去2年間に国又は地方公共団体との間において、当該契約と同種かつ同規模の契約を締結し、これを適正に履行しており、かつ、その者が当該契約を締結しないこととなるおそれがないと認められる場合（契約書の写し、履行証明等を提出すること）

②契約保証金

ア 契約締結の際に、契約金額の100分の10以上に相当する額の契約保証金を納付してください。

イ 契約保証金の納付に代えて、佐賀県財務規則（平成4年佐賀県規則第35号）第116条の規定に基づき、上記①イの各号に掲げる価値の担保を供することができます。

ウ 佐賀県財務規則（平成4年佐賀県規則第35号）第115条第3項第1号から第4号の規定に該当する場合は、契約保証金の納付が免除されます。

(2) 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に100分の110を乗じて得た金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかは問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。

(3) 入札の無効

入札参加資格確認において虚偽の申告を行った者の入札次の各号のいずれかに該当する者が行った入札は無効とします。

ア 参加する資格のない者

イ 当該競争について不正行為を行った者

ウ 入札書の金額、氏名及び印影について誤脱又は判読不可能なものを提出した者

エ 一人で二以上の入札をした者

オ 代理人でその資格のない者

カ 前各号に掲げるもののほか、競争入札の条件に違反した者

(4) 入札の中止

次の各号のいずれかに該当する場合は、入札を中止します。この場合の損害は入札者の負担とします。

ア 入札参加者が連合し、又は不穩の行動をなす等の場合において、入札を公正に執行することができないと認められるとき。

イ 天災その他やむを得ない理由により、入札又は開札を行うことができないとき。

(5) 入札の撤回等

入札者は、その提出した入札書の撤回、書換え又は引換えをすることはできません。

(6) 落札者の決定方法

ア 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とします。

イ 落札となるべき同価の入札を行った者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとします。この場合において、当該入札者のうち、出席しない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない県職員にくじを引かせるものとします。

(7) 入札参加資格確認申請書等を提出した後、入札に参加しないこととした場合は、理由を記載した辞退届を書面で提出してください。

(8) 再度の入札

ア 開札をした場合において、前記(6)の規定による落札者がいない場合は、開札後直ちに

再度の入札を行います。(以下「再入札」という。)

イ 再入札の執行回数は、2回(1回目の入札を含め3回)を限度とします。

ウ 再入札においても落札者がいない場合は、再入札をした者のうち、最低の価格で入札をした者と随意契約の協議を行い、合意を得た場合、その者と契約の締結を行います。

(9) 入札参加資格の喪失

入札者は、入札日時までにおいて、次の場合に該当することになったときは、入札参加資格を失うものとします。

ア 入札者について、仮差押、仮処分、競売、破産手続開始、会社整理開始、会社更生手続開始、特別清算開始又は民事再生手続開始の申立てがなされたとき。

イ 手形交換所による取引停止処分、主要取引先からの取引停止等の事実があり、入札者の業務執行が困難と見込まれるとき。

ウ 佐賀県発注の契約に係る指名停止措置若しくは入札参加資格停止措置を受けている者又は佐賀県発注の請負・委託等契約に係る入札参加一時停止措置要領に該当したとき。

エ 自己又は自社の役員等が、2(7)のアからキまでのいずれかに該当する者であることが判明したとき、又は2(7)のイからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与していることが判明したとき。

オ その他本件契約に際し、契約履行が困難になるとみられる事由が発生したとき

(10) 仕様等に対する質疑応答

ア 入札説明書及び仕様等に対し質問がある場合は、質問事項を記載した文書を、令和5年(2023年)9月26日(火)の16時まで、下記(16)の部署に電子メールで送信して下さい。

イ 質問に対する回答は、令和5年(2023年)9月27日(水)までにメールで行います。

(11) 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(12) 契約書作成の要否 要

(13) 代金の支払方法 完了払い

(14) 当該入札に定めのない事項については、佐賀県財務規則(平成4年佐賀県規則第35号)の定めによるものとします。

(15) 詳細は「業務委託仕様書」を確認してください。

(16) 問合せ先

郵便番号 840-8570 佐賀市城内一丁目1番59号

佐賀県地域交流部 SAGA2024・SSP推進局

SAGA2024施設調整チーム 会場・施設担当

電話 0952-25-7174

e-mail saga2024shisetsu@pref.saga.lg.jp